

様式第1号 (第5関係)

確認)市から助成を受けている
団体ではありませんか？

令和 年 月 日

大船渡市長

様

申請者 住所
団体名
職氏名

印

事業内容がある程度わかる名前に。

新しい生活様式に対応した市民活動支援事業補助金交付申請書
年度において、新しい生活様式に対応した市民活動支援事業補助金の交付
を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

記

1 交付申請額 金 ●●●, 000円

確認)千円未満を切り捨て
て記載していますか？

2 事業名

3 事業の目的
・ ●●により市民の利益に広く寄与する
・ ●●により地域課題を解決する
・ ●●により地域活性化に寄与する

4 事業の内容

5 事業に要する経費 ●●円

確認)備品購入が主な目的
ではありませんか？

6 添付書類
・ 会則
・ 役員名簿

確認)1円単位で記載して
いますか？

確認)地域課題の解決また
は地域の活性化を目指す
活動になっていますか？

確認) 予算書の合計、申請書の「事業に要する経費」と一致していますか？

様式第2号 (第5関係)

新しい生活様式に対応した市民活動支援事業計画 (変更・実績) 書

申請内容

事業名	
申請額 (総事業費)	申請額: _____ 円 (総事業費 _____ 円)
実施期間	開始予定: _____ 年 _____ 月 ~ 完了予定: _____ 年 _____ 月
この事業の過去の「大船渡市市民活動支援補助金」申請回数: _____ 回 (うち採択回数: _____ 回)	

確認) スケジュールと一致していますか？

事業概要

事業の目的・背景 (この事業を始めることになったきっかけや、解決したい課題や背景を記入してください。)

- ・課題を明確に記載。(公益的な事業であることを伝えてください)

事業実施対象・方法・内容 (どのような人のために、どのような内容・方法で実施するのかを記入してください。)

(対象となる人)

- ・事業の対象者を明確に記載。(団体構成員のための事業ではないことを伝えてください)

(内容・方法)

- ・協力団体がある場合、協力について内諾を得ている旨を記載。
- ・アルバイトを活用する場合、アルバイトの業務内容を記載。
- ・当補助金の申請が2回目以上の場合、前回申請時と比較して単価が変更された箇所については理由を記載。
- ・成果物がある場合、その効果的な活用方法について記載。
- ・参加者を増やすための取り組みについて記載。
- ・事業の特徴、ほかの類似事業とは違う点を記載。
- ・地域の魅力、地域資源をどのように生かしているかを記載。

(新しい生活様式に対応するために工夫した点) (他の記載事項と重複可)

確認) 事業目的を達成する方法になっていますか？

事業の実施効果（事業を実施することによって、課題をどのように改善できるか、事業を実施することによって、市民や地域にとってどのような効果があるかを記入してください）

- ・事業による成果を明示する。どんな状態になるか？
- ・事業による波及効果があることや、新たな活動につながることを記載。
- ・市民に広く利益があることを記載。

事業実施後の展開（この事業で得られる効果を、来年度以降どのように生かしていく予定か、また、今後の資金調達の見通しを記入してください）

- ・次年度以降も活動を続けていくため、補助金に頼らない運営を目指して取り組む具体的内容を記載。

事業の具体的な内容及びスケジュール

日程（年月日）	実施内容	会場	参加者数

確認)
補助金交付決定前に事業を始めていませんか？

確認)講習会等の当日の参加者数を記載する場合、「事業内容欄」や「予算書」に記載されている参加者数と一致していますか？

※適宜、行を追加・削除して、記入してください。
※スケジュールは、準備から報告書作成まで、関連する事業全てを記入してください。

様式第3号（第5関係）

新しい生活様式に対応した市民活動支援事業収支予算（変更・決算）書

事業名

<収入>

(単位:円)

科目	金額	内容
自己資金 参加費 協賛金	●● ●● ●●	団体自己負担金 ●円×参加者●名 ●円×協賛企業●社
小計 (A)	●●	<p>・支出予定があっても、補助対象外経費は記載しないこと。</p> <p>・旅費が講師分であること、食糧費がボランティアスタッフ(団体構成員でない)分であることがわかるよう記載すること。</p> <p>・「●円×●個」のように、単価がわかるように記載すること。</p>
補助金交付申請額 (B)	●●	
合計 (A)+(B)	●●	

確認)合計の3/4以内の額になっていますか？

<支出>

(単位:円)

科目	金額	内容
報償費	●●	講師謝金 ●円×●人
人件費	●●	アルバイト人件費 ●円×●人 (団体構成員ではない)
旅費	●●	講師交通費: 37円×●km=●円、釜石駅~盛駅(三陸鉄道)往復●円
物品購入費	●●	WS道具:模造紙●円(●枚入り)、ゴミ袋(大)●円×●個
借り上げ料	●●	仮設トイレリース料:●円×1日
使用料	●●	打ち合わせ会場使用料:●円×●時間=●円 イベント会場借り上げ料:●円×●時間=●円
印刷製本費	●●	チラシ●円×●枚=●円 ポスター●円×●枚=●円
広告料	●●	新聞広告●円×●回、テレビCM●円×●回
食糧費	●●	ワークショップ茶菓代:●円×●人×●回 弁当代 ●円×●人 (非団体構成員のボランティアスタッフ)
通信運搬費	●●	●円切手×●枚、宅配便代●円×●個 (大船渡から●●へ)
合計	●●	

確認)計算間違いはありませんか？